

本製品は、血液や他の体液中の希少細胞の分離のための臨床的に証明されたソリューションです。末梢血からの散在性細胞をサイズベースで分離する、独自のMetaCell®テクノロジーを採用し、循環腫瘍細胞 (CTC)、播種性腫瘍細胞 (DTC)、循環腫瘍微小塞栓 (CTM)、および循環内皮細胞 (CEC) の検出をサポートします。このプロセスによって分離されたCTC、DTC、CTM、およびCECは、良好な条件で濃縮され、標準化されたポリカーボネート膜上で、迅速な *in vitro* 培養 (最大5~7日) が可能です。

## 特長

- ・短時間 (約2~3分) で、CTC、DTC、CTM、およびCECを無傷で濃縮
- ・血液凝固の問題なし
- ・細胞膜抗原に対する抗体を使用せずに、上皮および間葉腫瘍細胞の両方を単離
- ・高い検出能: 10mlの血液中に1つの腫瘍細胞
- ・分離プロセスにおける溶解試薬の使用なし (細胞特性に影響を与えることなく、簡単かつ穏やかにろ過)
- ・*in vitro* で濃縮された細胞を培養し、分析や観察などの下流の実験に使用可能
- ・細胞を分離するためのその他の備品、装置は不要

## MetaCellテクノロジー

本製品が採用しているMetaCell®テクノロジーは、大きく3つの特長があります。

### 1. シンプル

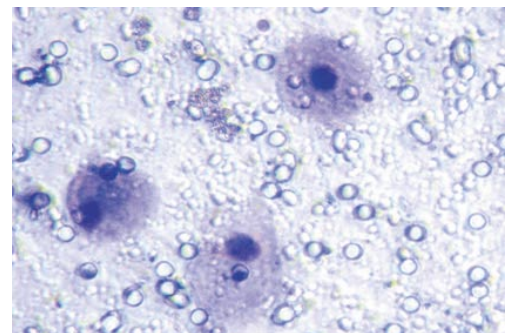
この技術は、末梢血から希少な血液細胞を、毛細管現象を利用してサイズベースで分離します。ワンステップで希少細胞の分離と検出が可能です。約10mlの血液サンプルをメンブレンを通すだけで、分離膜上のCTCやDTCを2分程度で収集できます。また、このテクノロジーは、高価な設備や追加投資は必要としないので、このキット以外の余分なコストはかかりません。

### 2. 高感度

この技術は、腫瘍細胞膜抗原 (EpCAM、HER2、MUC1、およびEGFRなど) に依存せず、末梢血中の希少細胞にサイズベースで感受性を示します。上皮タイプのがん細胞と同様、間葉系のがん細胞などの希少細胞の濃縮にも適しています。この技術は、子宮内膜症患者の血液からCECを分離することも可能にしています。

### 3. フレキシブル

この技術は、細胞を穏やかに処理するため、生存可能な状態で分離することができます。検査自体も非侵襲的で、患者の負担を最小限に抑えることができます。分離プロセス後、生存可能な無傷の細胞は、その後の特性評価や *in vitro* 培養に適しています。この細胞分離および培養プラットフォームは、洗練された膜原理によるサイズベースの分離と培養技術を組み合わせています。



## キット内容



循環希少細胞分離キットは、以下の構成内容が付属されています。

1. 充填カラム
2. 分離膜保持用のプラスチックリング
3. 分離膜
4. カラム、分離膜、リングの複合体を固定するためのサンプルリザーバー

※コンタミネーション防止のため、事前にUV照射を15分間行ってください。なお、長期間の *in vitro* 培養を行う場合は、UV照射時間を延長することをお勧めします。

## Price

製品名	サイズ	税別価格	カタログ#
MetaCell® Circulation Rare Cells Separation Kit	10pcs/box	お問い合わせ	MC022-22